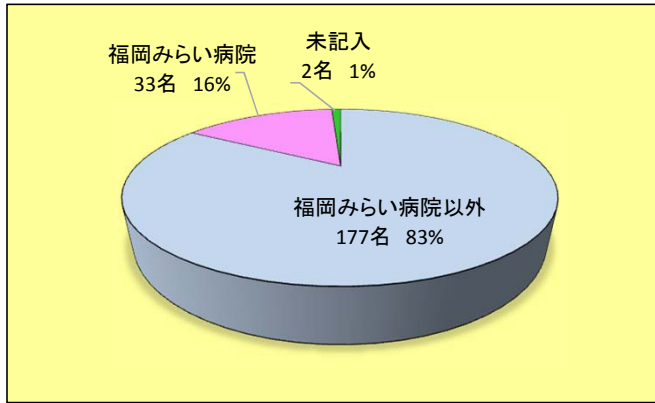


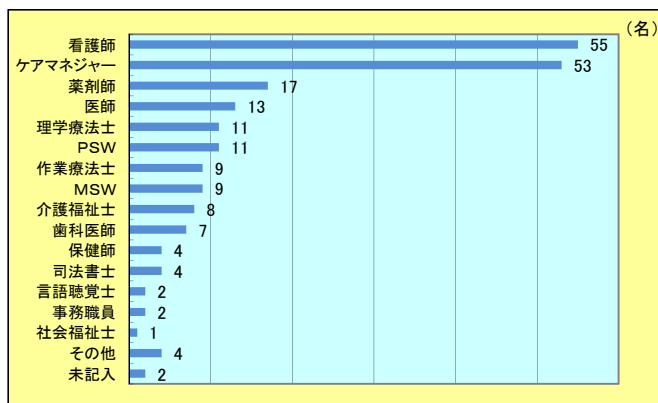
平成30年度 第1回多職種連携研修会(H30.6.14)アンケート

参加者：246名 回答者：212名（回答率：86.2%）

Q1. あなたのご所属を教えてください。



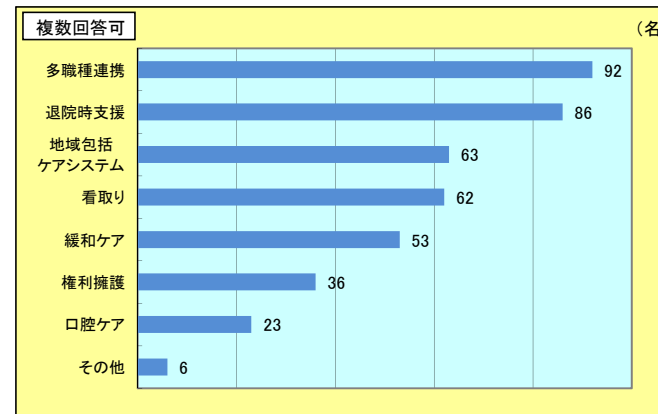
Q2. あなたの職種を教えてください。



＜Q2.「その他」回答の内訳＞※記載があるもののみ

- ・生活相談員 1名
- ・連携サポート員 1名
- ・歯科衛生士 1名
- ・社会保険労務士 1名

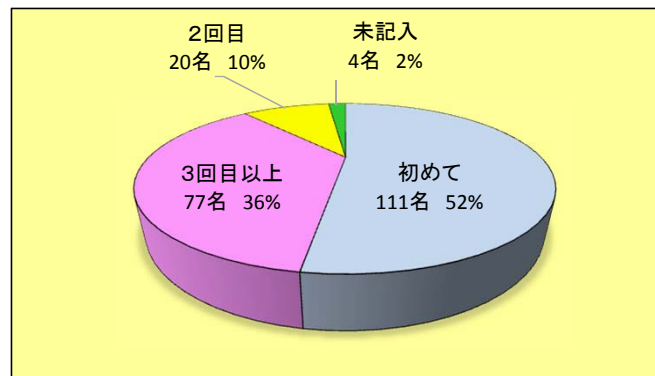
Q6. 今後、取り上げて欲しいテーマについてご回答ください。（複数回答可）



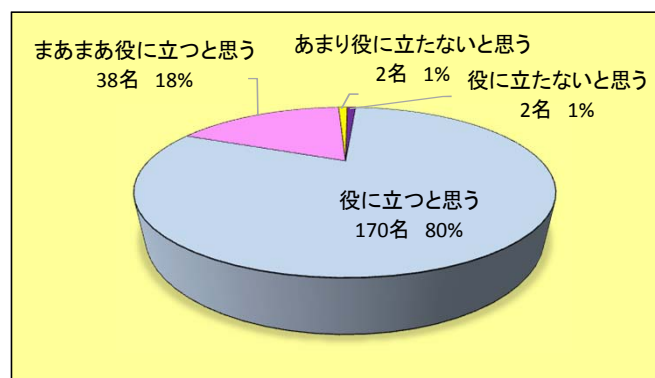
＜Q6.「その他」回答の内訳＞※記載があるもののみ

- ・褥瘡 1名
- ・医療経済 1名
- ・在宅医療 1名
- ・在宅ホスピス 1名
- ・薬剤の副作用 1名

Q3. 今回のような研修会へのご参加は、何回目ですか。



Q4. 今回の研修会は、今後の業務に役立ちそうですか。



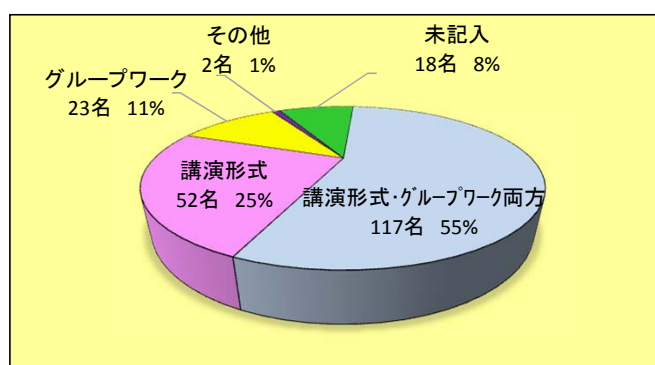
＜Q4.「役に立つと思う」回答の理由＞

- ・早瀬先生の講演が分かりやすく、たくさん症例を聞いて良かった
- ・精神科の先生から見た認知症の見解が聞いて良かった
- ・講演を聞いて、今後のケアに役立てたいと思った
- ・認知症とせん妄の違いや4大疾病の違い等とても分かりやすかった
- ・認知症の方に対する接し方や考え方を見直す良い機会となった
- ・認知症の介護の話は目からうろこでした
- ・認知症の方と接するときは、様々な知識が必要であり連携が大切と思った
- ・普段関わりのない多職種の方の意見を聞く機会になり貴重な経験となった
- ・機会があれば院内でも意見交換を行っていこうと思った
- ・グループワークで、他の方がかなり重症な症例を見ているのが分かった

＜Q4.「役に立たない」回答の理由＞

- ・グループワークをする目的が分からなかった

Q5. 研修会の形態についてご希望をご回答ください。



＜Q5.「その他」回答の内訳＞※記載があるもののみ

- ・パネルディスカッション 1名

Q7. 感想等を自由にご記入ください。

＜感想＞

- ・福岡みらい病院の方の対応がとても良く、良い印象を感じた研修会でした
- ・会場案内や受付等とてもスムーズで良かった
- ・今回のグループワークは、会場が狭く感じたが、かえって話がしやすくて良かった
- ・改めて認知症に対して見つめ直し、考えることのできる良い機会となった
- ・気軽に多職種の方と意見交換ができ、早瀬先生の講演も今後の支援に活かしていきたい内容だった
- ・認知症患者主体で合わせる柔軟性を再度考える必要があると思った
- ・グループワークの時、人数が多くて他者の意見が聞きづらい面もあったが良かった
- ・素晴らしい研修会をありがとうございました
- ・多職種連携をもっととっていく必要性を感じた
- ・在宅の現場はシビアで、病院から断られたりして困ったケアマネジャーの症例を聞いて、課題が山積していると感じた
- ・普段では聞けない話が聞けて面白かった
- ・病院での患者さんしか分からなかったため、在宅の方の話が聞けて多くを学ぶことができた
- ・定員を超えた研修会のため準備が大変だったと思いますが、企画・準備等ご苦労様でした

＜意見＞

- ・講演会の際、後ろの方は声が聞きづらかった
- ・縦長の座り方ではグループワークがしづらかった
- ・開始時間が遅いのが少しきつい
- ・知的障害患者等についても聞きたかった
- ・グループワークに移る際の段取り(何をどう話したら良いか、誰が話の中心人物となるか)を詳しく説明してほしい

＜要望＞

- ・平日の13時過ぎくらいに開催してほしい
- ・グループワークは1グループ6人くらいでテーブルが必要
- ・在宅復帰の事例検討会を希望
- ・精神と認知症について研修を引き続き続けて欲しい
- ・退院時支援について、医療機関各々で窓口が異なる場合があり、円滑に実施できる環境を知りたい
- ・もう一度早瀬先生の講演を聞きたい